



## 京都アニメーション社のみなさまに寄せて —同社作品とともに人生を歩んできた京機会会員より

京都アニメーション社(宇治市木幡東中13 <http://www.kyotoanimation.co.jp/>)が2019年7月18日午前に放火されました。35人の方々が亡くなられ、多くの負傷された方々が現在も治療を受けておられます。凶悪で卑劣な犯行に対して言葉ありませんが、被害にあわれた方々やそのご家族やご友人には心からお悔やみ、お見舞い申し上げます次第です。

京機会会員とりわけ比較的若い世代の方々の中には、地元京都という要素も加わって同社の作品とともに歩んできた方々も少なくありません。

そこで、そのような京機会会員の声を京都アニメーション社のみなさまにもお伝えすべく、また、これまで同社作品とは接点のなかった会員にも同窓メンバーの体験や思いを理解いただくべく、オンライン投稿システム

[https://www.t.kyoto-u.ac.jp/fs/s-es/kyoto\\_animation](https://www.t.kyoto-u.ac.jp/fs/s-es/kyoto_animation)

を用意いたしました。



本日8月16日は、京都に在住経験を有するわたしどもにはやはり特別の思い入れのある「五山送り火」の日ですので、お寄せいただいた声をまとめて、号外発行させていただく次第です。(編集人)



**▲ 応援しています！**

T.T (1985年卒)

アニメといえば幼少期はアトムやオバQから始まり学生時代はヤマトにガンダムという世代です。アニメは常に夢を与えてくれる存在でした。京アニさんを意識したのはけいおん！からで、しかもちゃんと見たのは再放送というニワカですが、京アニさんの作品は基本ゆるーいキャラ設定（京アニ顔？）と京都近郊が舞台の作品が多く、馴染みのある風景が忠実に且つ美しく表現されているのを楽しみに鑑賞させていただいておりました。米国大手がCGによるリアルさを追求していく中で、京アニさんはあくまで手書きの味を生かした表現を極めておられると感じます。これらは日本の宝でもあります。今回の暴挙はあまりに理不尽で関係者様の受けられた傷は想像を絶するものでありますが、無理のないペースで必ず復帰していただけると信じています。これからも応援させていただければと思っています。

**▲ 京アニへの感謝、そしていつかまた・・・**

F.T. (1988年卒)

この年齢までマンガ、特撮、アニメはずっとそれなりに好きでしたが、ここ数年で最もハマったのが「響け！ユーフォニアム」と断言できます。学生時代に7年も過ごした、私の故郷の1つである京都が舞台であることももちろんですが、久美子や麗奈を始めとする登場人物たちの行動、言動に、時には涙し、時には元気をもらえ、すべてが最高です。そんな作品を生み出してくれた京アニに本当に感謝しています。亡くなられた皆様のご冥福をお祈りするとともに、ご家族、会社を始めとする関係者の皆様に心よりお悔やみ申し上げます。いつかまた、どのような形でもよいので新たな京アニ作品に出会えることを、いつまでも、気長に待っています。

**▲ ご冥福お祈り申し上げます**

NK (2001年卒)

本当に突然の惨事に唯々戸惑い悲しむばかりです。犠牲になられた才能ある方々のご冥福をお祈り申し上げます。

## ▲ 京アニへの思い

鵜飼 賢 (2005年卒)

大学卒業後、社会人になってからですが、ここ10年弱、京アニ作品を視聴しています。

社会人がアニメを好むのはどうかという批判もあるとは思いますが、京アニ作品は絵の綺麗さ、ストーリーの面白さ、美しい音楽、秀逸な演出、と全てにおいて素晴らしいアニメーションであり、老若男女誰にでも受け入れられる作品が多いと思います。

ある作品で舞台となった地に下宿していた事や、別の作品の舞台となった宇治に、部活動で多々訪れた事があるなど、学生時代を過ごした京都近辺の街並みが描かれた作品が多いのも、卒業後に好んで京アニ作品を視聴するきっかけになったかもしれません。

今回の事件で亡くなられた方のご冥福をお祈りすると共に、負傷された方の一日も早い快復を願っています。

そして、どれだけ時間がかかっても、また新たなアニメの制作に取り組んで頂き、作品を拝見できる日を心待ちにしています。

## ▲ ご冥福をお祈りします

YF (2005年卒)

今回の事件で被害に遭われた方のご冥福をお祈りします。海外赴任時、日本のマンガカルチャーが与える影響力の大きさに驚かされました。ハード製品であれ、マンガというソフトであれ、世界に'日本'のものづくりを発信する者同士頑張りましょう。

## ▲ 日本のアニメーション

久保 直大 (2006年卒)

海外では、日本のアニメーションがきっかけで日本を好きになる人が、特に若い世代に多いと感じます。ご無理をなさらず、しかしながら再建を応援しています。

### ▲ 私の学生時代と共にあった京アニさんへ

**MK** (2009年卒)

学生時代にそばにあった、らき☆すた、涼宮ハルヒはどんなことが起きても消えることのない大事な思い出です。

### ▲ けいおん！ゆかりの地で過ごした学生時代

**前川 真吾** (2009年卒)

京都アニメーションの代表作「けいおん！」が放送されていた2009～2010年、当時大学生及び大学院生であったわたしは、下宿先の修学院で暮らしていました。修学院は同作の舞台として度々登場する聖地であり、徒歩圏内の風景が画面上に次々と出てくるのを毎週楽しみに観ていたのを覚えています。

今回の事件で思うところはあまりに多すぎて言葉に表せません。しかし社長の言葉通り、これからも世界中の人々に夢と希望と感動を与えるアニメーションづくりを続けていただけること、これからも戦い続けていただけることを、修学院を離れた今も遠方から祈っております。

### ▲ いちファンの願い

**NM** (2010年卒)

連日ニュースで悲惨な実態が明らかになるにつけ、胸が詰まるような思いがします。

京都アニメーションは私にとって最も尊敬するアニメーション制作会社の一つです。犠牲になった方々は、私にとって顔も知らない方々ですが、生活に彩りを与えてくれた方々のことを思うと他人事と思えず、悲しみ、喪失感でいっぱいになります。

犠牲になった方のご冥福をお祈りするとともに、今も心身ともに傷を受け苦しむ方々の一日も早い回復を心より願っております。

### ▲ 京アニの音楽制作は日本の宝

**倉都 翔平** (2011年卒)

今回の悲惨な事件は、ツイッターの通知機能で知ることとなり、当日は赤子を抱きかかえながら、テレビやSNSに張り付いて度重なる更新ニュースを見ていま

した。

学生当時は、作品であるアニメはもちろん、趣味としていた音楽制作の面でも大変注目していた京アニを、京都を去って6年後にこのような形で再び耳にすることとなり、大変残念な気持ちです。

亡くなられた方々とその親しい方々にはお悔やみ申し上げるとともに、被害に遭われた方々の一日も早いご回復を心から願っております。

#### ▲ お悔やみ申し上げます。

小島 淳一（2012年卒）

京都アニメーション様の作品にはいつも元気を頂いています。

特に、『涼宮ハルヒの憂鬱』『らき☆すた』等の作品は、私が高校生のときにアニメを好きになるきっかけとなった作品でもあり、舞台を訪問したりライブに行ったりと、沢山の思い出が詰まった作品です。

そのような作品を作り出してきた場所でこの度の事件が起き、大変痛ましく感じております。

亡くなられた方々のご冥福をお祈りしますと共に、ご遺族・ご関係者の皆様に心よりのお悔やみとお見舞いを申し上げます。また、負傷された方々の一日も早い回復をお祈り致します。

#### ▲ あまりにも残酷で痛ましい事件

酒井 英明（2012年卒）

京都アニメーションが手がけたアニメの中でも、「Free!」は、私の出身地である鳥取県を舞台としたアニメで、とても親しみを感じていた作品でした。

皆が楽しく豊かな気持ちになれる多くの素晴らしい作品を生み出し続けてこられていたのに、あまりにも残酷で痛ましい事件です。

才能溢れるアニメーターの命を数多く奪った責任はとても重いものです。以前、京都に住んでいたことから他人事とは思えませんでした。

ご遺族の皆様方に謹んでお悔やみを申し上げますとともに、心からご冥福をお祈り申し上げます。

### ▲ 痛ましい事件を受けて

TS (2012年卒)

この度の京都アニメーション社の第1スタジオにおける放火事件により、何の罪もないクリエイターの皆さまが多数お亡くなりになり、また重傷を負われたことを、大変痛ましく感じております。

犠牲になられた皆さま、ご家族、ならびに関係者の皆さまに謹んでお悔やみと哀悼の意を表します。

世界中に本事件に対する悲しみが広がっていることを知るにつれ、京都アニメーション社の素晴らしい作品が、まさに文化として国境を超え、世界中に感動を与えてきたことを実感しました。被害にあわれた皆さまが回復され、またいつか作品創りの場に復帰される日が来ることを、心より願っております。

### ▲ もう一回大げさな夢を

水野 宗一郎 (2017年卒)

一人の少女が目覚め、旅立っていった「リズと青い鳥」。たくさんの汗を流し涙を流し、それでも届かなかった「誓いのフィナーレ」。京都アニメーションが描く少女たちの喜び、哀しみ、そして金のラッカー。そんな作品たちが僕は大好きです。ここから立ち直るのは簡単なことでないのは分かっているつもりです。それでも僕たちの京都アニメーションなら出来ると信じています。そしていつの日か、久美子たちの夢、悲願を達成させて欲しい。「響け！ユーフォニアム 決意の最終楽章」を、もう一回大げさな夢を見せてください。いつまでも待ってます。

### ▲ 京都アニメーションのみなさまへ

F.K (2018年卒)

「聲の形」を映画館で見させていただきました。すっきりと甘酸っぱい物語でアニメの中に非常に引き込まれ、自然と泣いてしまいました。苦境の中ですが、今後の立て直しに期待しております。頑張ってください。

以上